

令和5年度竹パウダー施用試験（トマト）

1 試験概要

(1) 設置場所 北九州市立総合農事センター土耕温室G（北九州市小倉南区横代東町1丁目6-1）

(2) 対象品目及び調査項目

品目名	トマト（桃太郎ファイト）
栽培期間	令和5年4月27日から令和5年9月1日
調査項目	・地下部全長（cm） ・地下部重量（g） ・食味検査（外観、食感、甘味、酸味、旨味を5段階で評価）

(3) 試験区の構成

試験区名	内容	株数
竹パウダー区	各品目栽培前に竹パウダー1kg/10㎡施用	10株
竹チップ区	各品目栽培前に竹チップ1kg/10㎡施用	
慣行区	無施用	

2 試験結果

(1) 地下部全長（cm）

試験区/No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均※
竹パウダー区	42.4	22.3	59.0	41.0	24.4	40.3	51.4	23.8	40.0	30.0	36.7
竹チップ区	51.2	32.8	43.4	37.4	41.0	43.0	32.4	50.5	58.2	39.7	42.4
慣行区	53.2	28.7	62.3	44.5	51.2	42.2	33.4	38.8	43.4	48.8	44.4

(2) 地下部重量（g）

試験区/No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均※
竹パウダー区	7.0	5.6	7.4	5.7	8.3	6.4	5.2	5.1	7.9	8.2	6.7
竹チップ区	6.6	5.8	5.2	7.6	6.1	5.6	3.1	5.1	6.8	3.7	5.6
慣行区	5.2	7.7	11.5	5.5	6.8	7.5	4.5	4.6	5.5	6.2	6.1

※大小を除いた平均

(3) 食味試験

試験区/項目	外観	食感	甘味	酸味	旨味	総合評価	平均
竹パウダー区	3.56	3.67	3.78	3.67	4.00	3.78	3.74
竹チップ区	3.67	3.44	3.22	3.22	3.11	3.33	3.33
慣行区	3.78	3.44	3.11	3.44	3.44	3.56	3.46

3 まとめ

地下部全長では慣行区が最も高く、地下部重量では竹パウダー区が最も高い値となった。また、食味試験では竹パウダー区が最も好評だった。

これらから、今回の栽培においては竹パウダー区においては比較的太く生育しており、食味にも好影響が出ていると考えられる。